

科目ナンバリング							
授業科目名 <英訳>	ILASセミナー：西洋美術の歴史 ILAS Seminar :History of Western Art			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 教授 岡田 温司		
群	少人数群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	ゼミナール(対面授業科目)
開講年度・ 開講期	2024・前期	受講定員 (1回生定員)	15(10)人	配当学年	主として1回生	対象学生	全学向
曜時限	月5	教室	吉田南総合館東402演習室			使用言語	日本語
キーワード	天使/マリア/キリスト						
(総合人間学部の学生は、全学共通科目として履修登録できません。所属部局で履修登録してください。)							
【授業の概要・目的】							
キリスト教美術への導入 I 西洋のキリスト教美術の主題や図像、宗教的意味についての理解を身につけ深める。							
【到達目標】							
宗教画を見たときに、そのテーマが理解できるようになる。							
【授業計画と内容】							
キリスト、聖母マリア、天使など、キリスト教における主要な人物に関連する芸術のテーマや表現に慣れ親しむことを目的とする。 参加者は、少なくとも1回、自分に関心のあるテーマについて調べてきたことを授業中に口頭発表する。							
【履修要件】							
後期に開講される「創造ルネッサンス論基礎ゼミナール」の受講を推奨する。							
【成績評価の方法・観点】							
平常点、発表(各自が毎回テーマをきめて発表をおこなう)。詳しくは授業中に説明する。							
【教科書】							
岡田温司『天使とは何か』(中央公論新社)(2016年4月刊行予定) 岡田温司『処女懐胎』(中央公論新社)ISBN:9784121018793 岡田温司『キリストの身体』(中央公論新社)ISBN:9784121019981							
【授業外学修(予習・復習)等】							
口頭発表のための予習準備とレジュメの作成。							
【その他(オフィスアワー等)】							